

令和7年度永山まちづくり実行委員会の予算と活動

(単位：円)

No	事業名 (実行委員会)	事業の実施状況（予定）	予算額	済：支出済 予：支出予定 計：(済+予)	予算残
1	地域のオタスケマン事業 (地域のオタスケマン実行委員会)	<p>毎年6月に実施していたが永山西小学校が新築移転したため、本年は10月30日（木）に3年生全員に授業を行った。永山第3地区市民委員会 会長、防犯部長、交通部長、副総務が、6名の児童からの質問に答えていくという形式で進行した。特に地域のお祭りについて、ゴミの問題等で「ぜひオタスケマンとして参加したい」という児童からの意見が多く、感動したところである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業の様子は11月8日の北海道新聞、11月18日のあさひかわ新聞に掲載された。 	5,000	済：0 予：0 計：0	5,000
2	令和7(2025)年度「第39回永山屯田まつり」永山屯田まつり舞踊パレード交流活動事業 (永山屯田まつり舞踊パレード交流活動実行委員会)	<p>昨年までのコミュニティー福祉学科1年生を対象とした取り組みから、大学全体の希望者を対象とする取り組みとなった。大学の職員の皆様の積極的な御協力の結果、多数の参加をいただいた。</p> <p>学生 24名、職員 14名、合計 38名 町内会 9名、ダンス 13名、合計 22名 舞踊パレード参加者 計60名</p> <p>1 事前練習日 7月15日(火)18:00～ 永山公民館大ホール <ul style="list-style-type: none"> 南西市民委員会の女性部長から、踊りの御指導をいただいた。 大学からは、学生1名、職員1名、計2名が参加していただいた。 屯田音頭の練習後、旭川音頭（旭川夏祭りパレード）の練習も行った。 </p> <p>2 屯田まつり舞踊パレード当日 7月27日(日) <ul style="list-style-type: none"> 控室を二部屋準備し、法被、鳴子の配布を行った。 学生が異動した後、部屋を施錠し荷物の管理を行った。 終了後は、各控室にて法被と鳴子の配収を行い、学生へのお茶と謝礼を職員に渡して配布してもらった。 </p>	5,000	済：0 予：0 計：0	5,000
3	まちづくりニュース作成事業 (まちづくりニュース作成実行委員会)	各実行委員会が実施した事業をまとめたニュースを発行予定。	50,000	済：0 予：50,000 計：50,000	0
4	永山地区子どもの学習支援事業 (永山地区子どもの学習支援実行委員会)	<p>毎週月曜日の午後3時から5時まで、旭川市立大学のボランティア学生が、自主学習を行っている児童・生徒等の見守りを行うとともに、予習・復習・宿題の支援を行った。</p> <p>(実績) 4月～11月 実施回数20回 79人（参加者49人、大学生30人） 12月～3月 実施回数13回（予定）</p>	30,000	済：12,508 予：0 計：12,508	17,492
5	スープの冷めない“きずな”づくり事業 (スープの冷めない“きずな”づくり実行委員会)	<p>今年度は3回予定し、2回実施した。</p> <p>①1回目：第2永山団地（1号棟・2号棟・3号棟） 対象者106名 他39名 合計145名参加 ②2回目：永山三区第四町内会 対象者37名 他協力者22名 合計59名参加</p> <p>旭川市立大学生がつくったスープ（永山産の新鮮な野菜を使った鮭汁）と新米おにぎりをお渡しした。おにぎりは、学生と農家の方々が当日の朝に作り、交流を図った。宅配に関しては、学生2～3名ずつにわかれ、各地域のボランティアや役員の方とともに各ご自宅を訪問した。</p> <p>今年度は訪問する際の面談時にスープの内容等を説明するだけではなく、生活の困りごとなども確認し包括につなげていただくようにした。訪問を通じて、実際に地域に住む高齢者の実態を把握することができた。今後は1月に会議を行い、上記の振り返りと3回目（2月7日）の開催に向けての打ち合わせを開催する予定である。</p>	100,000	済：55,773 予：44,227 計：100,000	0

No	事業名 (実行委員会)	事業の実施状況（予定）	予算額	済：支 出 済 予：支出予定 計：(済+予)	予算残
6	永山健康マイレージ事業 (永山健康マイレージ実行委員会)	<p>2回会議を開催。永山健康マイレージチラシを作成し、スーパーと医院・歯科医院、各町内会館にチラシを配布。旭川市立短大の学生が作成した栄養レシピを、イオン永山店の食品売り場に設置し、積極的に摂りたい栄養の周知を行った。8月から、食生活改善推進員、地域住民、旭川市立短大とフリーの栄養士による調理実習と、歯科衛生士による口腔講話を実施(29名参加)。防災×健口セミナーも開催し(41名参加)歯科医・歯科衛生士による緊急時の口腔についてと平時からの口腔ケアの重要性の講演を行った。また、住民が歯科受診・10食品群チェック・歯磨き・口腔体操に取り組み、マイレージに応募していただいている。</p> <p>今後は、1月に抽選会を行い、マイレージに参加・応募された方の中から抽選で協賛企業の賞品を配布予定。商品配布時、再度口腔・栄養チェックを行い、評価とする。</p>	70,000	済：54,568 予：15,432 計：70,000	0
7	永山南きづな・ほのぼのバザー事業 (永山南きづな・ほのぼのバザー実行委員会)	<p>令和7年9月12日（金）に「永山南きづな・ほのぼのバザー」を実施。認知症当事者活動を中心に、来場者へ販売を行った。販売の収入については、一部を認知症当事者の方へお給料として還元する。</p> <p>赤い羽根共同募金についても、当事者の声掛けで協力を依頼した。障害サービス事業所や、地域企業（男山、北かり）の協力を得ながら実施した。</p>	50,000	済：49,989 予：0 計：49,989	11
8	永山魅力発見隊事業 (永山魅力発見隊実行委員会)	<p>令和7年11月15日（土）、まだ知らない永山の魅力を見つけ、多くの人に知ってもらうことを目的に、永山魅力発見ツアーアを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者 永山地域の4小学校に通う5~6年生とその保護者 参加者 16名（小学生 永山小2名、永山南小6名、永山西小1名、永山東小2名 計11名、保護者 5名） 協力 旭川家具工業協同組合、北海道旭川農業高等学校 <p>今年度は、木のまち旭川から生まれた旭川家具やクラフトと、永山で採れたサツマイモの魅力を知ってもらうため、木のスプーン作り、サツマイモムースタルトの調理を体験。最後に自分で制作したスプーンでタルトを試食した。当日は、STVあさひかわ、あさひかわ新聞が取材を実施。11月22日（土）の旭川市民ニュースで放映されたほか、11月25日号のあさひかわ新聞に記事が掲載された。</p> <p>今後実行委員会を開催し、参加児童や保護者からのアンケート等をもとにツアーを通じて発見した永山の魅力発信を協議する。</p>	74,000	済：22,744 予：51,256 計：74,000	0
9	中学生と高齢者の合同演奏会事業 (中学生と高齢者の合同演奏会実行委員会)	<p>令和7年10月5日（日）永山公民館大ホールにて、第2回となる学生と高齢者の合同演奏会を開催した。ディサービス「生きる音」が地域の世代間交流と施設利用者に発表の場を設けようと企画されたもので、今回は永山中学校吹奏楽部とコラボした。</p> <p>当日は、約250人が来場され、第1部ではディサービス利用者が「エルクンバンチェロ」「運動会メドレー」など、第2部では永山中学校吹奏楽部が「日本を勇気づけるメドレー」として、歌謡曲や映画の主題曲など複数演奏した。フィナーレでは、来場者、ディサービス利用者と一緒に「きよしのズンドコ節」を歌って踊り、大いに盛り上がった。</p>	0	済：0 予：0 計：0	0
		全実行委員会合計	384,000	済：195,582 予：160,915 計：282,497	27,503